



日刊工業新聞

Business & Technology

27

2012年(平成24年)10月25日 木曜日



デツヤ・ジャパンは、電気工事とロシアの白樺合板の輸入販売を両立するユニークな企業。

2001年に電気工事をメインに個人起業、03年に会社を設立し、06年からは昔のロシアの戦艦機に使われていたロシアの白樺合板の輸入販売も手がけ

デツヤ・ジャパン



社長 木村

の応用を自指し、建築家やデザイナーなどに売り込んでいる。この取り組んで売上高4000万円(12年5月期)を14年5月期に1

白樺合板の用途拡大

始めた。「強度は日本の構造用合板の3倍、耐水、耐熱に優れ、揮発性有機化合物(VOC)も法規制の対象外。圧縮しているため、細かい加工が容易、細かい加工が容易、造船、音響機器へ

▽社長 木村哲哉氏 所在地 神戸市垂水区 清水が丘3の7の2、078-6647-7721 資本金 300万円 売上高 約1億円(12年5月期) 従業員 5人 設立 03年(平15)10月

（神戸）

中堅・中小ベンチャー